

研究課題名：視覚障害者の個人差を考慮した感覚代行の適応学習

～視覚障害状況の個人差を考慮した感覚代行の学習～



みうら たかひろ

氏名：三浦 貴大

所属機関：産業技術総合研究所

役職：主任研究員

(人間医工学およびその関連分野 / 医療福祉工学関連,
教育学およびその関連分野 / 教育工学関連)

＜略歴＞

2011年 東京大学 大学院 情報理工学系研究科 博士課程修了, 博士(情報理工学)。同年, 産業技術総合研究所 特別研究員。2012年 東京大学 大学院 情報理工学系 研究科 特任助教, 2014年 同大学 高齢社会総合研究機構 特任助教を経て, 2018年より産業技術総合研究所 研究員, 2020年より同所 主任研究員, 現在に至る。障害のある方・ご高齢の方の社会参加支援や, ボランティア支援に関する情報システムの研究開発に従事。

＜研究概要＞

本研究の目的は、多様な個性を持つ視覚障害者において、聴覚・触覚での感覚代行に関する活用・習熟過程やその促進要因を解明・モデル化し、継続的な感覚代行訓練に応用することです。まず、彼らの特性を国際生活機能分類に則って分類します。次に単一・複合的に聴覚・触覚情報を用いる感覚代行の活用状況と学習過程について、学習前・数ヶ月単位での学習・数年単位での学習と3段階に分け、項目反応理論に基づきモデル化します。

